申告書の書き方

～初めて申告する方用～　（太枠で囲まれた部分を記入してください。）

≪別紙１≫

第二十六号様式　（提出用）

令和　8 年度

令和　8 年　1 月　5 日

受付印

尾花沢市長　殿

償却資産申告書（償却資産課税台帳）

※ 所有者コード

所有者	1 住所（ふりがな）（又は納税通知書送付先）	法人の場合は、本店所在地を記入してください。 尾花沢市若葉町一丁目２番３号 （電話　22－1111　）	3 個人番号又は法人番号	個人番号（マイナンバー）または法人番号を記入ください。(※)	
			4 事業種目（資本金等の額）	（例）不動産業 （　百万円）	
	2 氏名（ふりがな）（法人にあってはその名称及び代表者の氏名）	個人の場合は個人名を 法人の場合は、名称と代表者名を記入してください。 花笠　太郎 （屋号　）	5 事業開始年月	（例）令和７年　５月	
			6 この申告に応答する者の係及び氏名	（例）本人 （電話　25－1234　）	
			7 税理士等の氏名	税理士等に依頼している場合、氏名等を記入してください。	

8 短縮耐用年数の承認	有・(無)
9 増加償却の届出	有・(無)
10 非課税該当資産	有・(無)
11 課税標準の特例	有・(無)
12 特別償却又は圧縮記帳	有・(無)
13 税務会計上の償却方法	(定率法)・(定額法)
14 青色申告	(有)・無

資産の種類	取得価額 (イ) 前年前に取得したもの（十億 百万 千 円）	(ロ) 前年中に減少したもの（十億 百万 千 円）	(ハ) 前年中に取得したもの（十億 百万 千 円）	(ニ) 計 ((イ)－(ロ)＋(ハ))（十億 百万 千 円）
1 構築物			1200000	1200000
2 機械及び装置				
3 船舶				
4 航空機				
5 車両及び運搬具				
6 工具・器具及び備品			1170000	1170000
7 合計			2370000	2370000

前年中（或いは前年前）に取得したものの価額を「資産の種類」ごとに小計のうえ、下段に合計額を記入してください。

15 市（区）町村内における事業所等資産の所在地　①　②　③

16 借用資産　（(有)・無）　貸主の名称等：「有」の場合、貸主の名称等を記入してください。

17 事業所用家屋の所有区分　自己所有・借家

資産の種類	評価額 (ホ)（十億 百万 千 円）	決定価格 (ヘ)（十億 百万 千 円）	課税標準額 (ト)（十億 百万 千 円）
1 構築物			
2 機械及び装置			
3 船舶			
4 航空機			
5 車両及び運搬具			
6 工具・器具及び備品			
7 合計			

評価額・決定価格・課税標準額については当市で決定するため、こちらの欄は記入不要です。（電子申告の方やシステム等運用されている法人は除く。）

18 備考（添付書類等）

①添付書類がある場合はその名称
②該当資産がない場合は、「該当資産なし」と記入してください。
③その他、この申告に必要な事項
…etc

※「個人番号又は法人番号の記載欄」には、個人の方は 12 桁、法人の方は 13 桁の番号を右詰めで記載してください。

※ マイナンバーの記載が無い場合でも、申告書は有効なものとして受理いたします。

第二十六号様式別表一（提出用）

種類別明細書（増加資産・全資産用）

令和　8　年度

※所有者コード	※

所有者名	枚のうち
花笠　太郎	枚目

行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月 年号	年	月	(イ) 取得価額	耐用年数	(ロ) 減価残存率	(ハ) 価額	※課税標準の特例 率	コード	※課税標準額	増加事由	摘要
01	1		駐車場アスファルト舗装	1	R	7	3	800000	10						①・2・3・4	
02	1		看板	1	R	7	4	400000	10						①・2・3・4	
03	6		応接セット	1	R	7	5	300000	8						①・2・3・4	
04	6		冷蔵庫	1	R	7	6	300000	6						①・2・3・4	
05	6		事務机・椅子（金属製）	1	R	7	7	250000	15						①・2・3・4	
06	6		レジスター	1	R	7	8	220000	5						①・2・3・4	
07	6		パソコン　中古（H30 年式）	1	R	7	9	100000	2						1・②・3・4	
08															1・2・3・4	
09															1・2・3・4	
10															1・2・3・4	
11															1・2・3・4	
12															1・2・3・4	
13															1・2・3・4	
18															1・2・3・4	
19															1・2・3・4	
20															1・2・3・4	
			小計					2370000								

【取得年月】
資産を取得した年月を記入してください。

【耐用年数】
法人税及び所得税における法定耐用年数を記入してください。

【資産の名称等】
中古品を取得した場合は、資産の名称と年式を記入してください。

【取得価額】
資産を取得するために要した費用（運賃、手数料等を含む。）を記入してください。
圧縮記帳（補助金等を除いた費用）は固定資産税の申告では認められませんので、圧縮前の取得価格を記入してください。
（申告の手引き５ページ参照）

【資産の種類】
「償却資産の主な種類とその例」（申告の手引き２ページ）を参照のうえ、資産の種類を数字で記入してください。

【増加事由】
1.新品取得、２.中古品取得、３.移動による受入れ、4.その他　のいずれかに○印をお願いします。

注意　「増加事由」の欄は、１新品取得、２中古品取得、３移動による受入れ、４その他　のいずれかに○印を付けてください。